

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	未来へつなく良好な河川環境づくりの推進（重点）												
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	徳島県												
計画の目標	「内町・新町地区かわまちづくり」に基づき、行政と地域住民が一体となり良好な河川環境を創出する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	364	A	364	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	川の駅整備事業、LED景観事業と一体的に修景護岸の整備を行い、人々の賑わう水辺空間の良好な環境を創出する。 水辺での利用（イベント等）による河川占用数を44件から54件に増加 目標値 = 当該年度占用数　かわまちづくり策定時（H26）からの累計	R2 44件	50件	R6 54件

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	○	地域再生計画を含む	-
とくしま流域水管理計画（流域水循環計画）に該当する計画）：A08-001												

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
その他総合的な治水事業	A08-001	総合治水	一般	徳島県	直接	徳島県	環境	-	新町川圏域総合流域防災事業	護岸工	徳島市						364		未策定	
												小計						364		
												合計							364	

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

徳島県公共事業評価委員会

事後評価の実施時期

令和7年10月

公表の方法

徳島県ホームページ

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

古くから県民になじみのある青石を使用した修景護岸等の整備により、人々の賑わう水辺空間の良好な環境が創出された。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

本計画後も引き続き、社会資本整備総合交付金を活用し、周辺地域の更なるにぎわいを創出する。

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	54件
	最終実績値	56件
		令和3年度までは新型コロナウイルス感染症の影響により計画より少なかったが、令和4年度からはイベント開催も回復している。その後、阿波踊り開催と連携したイベントや取組が行われたため目標よりも実績が多くなった。

計画の名称	未来へつなぐ良好な河川環境づくりの推進 (重点)		
計画の期間	令和 2年度～令和 6年度 (5年間)	交付対象	徳島県

